

竜巻被害地の視察とお見舞いの意の伝達

2月5日午前、藤村大使は森田書記官、竹森草の根委嘱員と共に、先日ハバナ市内において竜巻の被害にあった地区を視察しました。

一行はサント・スアレス、デイエス・デ・オクトウブレなどで、屋根を吹き飛ばされた工場や一時閉鎖を余儀なくされている地域病院などの様子を見ました。

それぞれの地区では、当局と地元住民が共に復旧に努めている姿が見られました。



この視察に続いて、同日午後、藤村大使は外務省にてブランコ・アジア局長(大使)と会談した際、今般の被害に対して、古屋圭司日キューバ友好議員連盟会長からディアスカネル国家評議会議長に宛てたお見舞いの書簡を伝達すると共に、同大使からディアスカネル議長、ロドリゲス外務大臣に宛てた自らのお見舞い状を渡しました。